

# 長期戦略:テーマ 「ICTによる教育・学修支援」

提出日 2022年 8月 24日

担当部署

## II.実施計画帳票

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	小谷高等教育推進センター長 (高等教育推進センター)	実施計画の 担当部署	高等教育推進センター
-----------------------	-------------------------------	---------------	------------

### 1. 実施計画

実施計画(タイトル)	取組開始	達成状況 確認年度	学部・研究科での 取組み有/無	帳票
1-(10)-⑥ 学生カルテシステムの導入(学士13より移行)	2021年度	2023年度	必要なし	不要
<b>内容</b> <p>2009年度からの新中期計画においては、「ICTキャンパスの構築」に向けた実施計画のひとつとして、「e-学生台帳の導入」が検討されたが、素案のまま、計画が凍結された。これは、「総合的學生支援」との連携が不可欠であり、ポートフォリオや IR データ分析基盤システムとのシステム連携も考慮する必要があったためである。現在、ポートフォリオや IR データ分析基盤システムは構築されたが、総合的學生支援の在り方については、十分な検討がなされていないため、広義のアカデミック・アドバイザーに関する検討も含め、必要に応じて、テーマ「1-(13)のアカデミック・アドバイザー制度」とも連携を図る。</p> <p>学生カルテシステムを導入することによって、学生への対応を逐一記録し、学生対応・サービスの向上を図る。また、記録されたデータを IR に活用し、データの好循環を図る。</p> <p>ポートフォリオシステムは学生が利用するためのシステムとして位置付けているが、学生カルテシステムは、教職員が利用するためのシステムとなる。学生のさまざまな情報が集約されることから、アクセス権限の設計など、設計段階で十分な考慮が必要となる。また、対象となる情報の大半が、学生システムに登録されたデータとなることが予想されることから、学生システムとあわせて更新が必要となる。</p>				
進捗状況を測る指標	指標名	定義・算式		
指標1	学習支援に関する満足度の比率	学生生活アンケートなどで取得する予定		
指標2	学生対応の記録数	<利用状況をモニタリングするための指標として設定し、数値目標は設定しない> 学生対応を行った際の記録の保存数		

## 目標1&lt;指標1&gt;学習支援に関する満足度の比率

	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
目標						
実績						

## 目標2&lt;指標2&gt;学生対応の記録数

	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
目標						
実績						

## 2. ロードマップ

		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
システム構築	策定段階				構想案の検討開始	業者選定 要件定義
	2023 年 3 月 末段階			情報化計画の中で 方向性検討		
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	-
	策定段階					
	2023 年 3 月 末段階					
		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
運用体制の検討	策定段階					構築 PJT 発足 検討開始
	2023 年 3 月 末段階			—	—	—
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	-
	策定段階					
	2023 年 3 月 末段階					

## 3. 費用計画・人員計画

【費用・人員を必要とする理由】							
非公開							
経費 単位:万円	2021 年度 承認	2022 年度 承認	2023 年度 承認	2024 年度	2025 年度	2026 年度	左記以降
非公開							
人員・人件費 単位:万円	2021 年度 承認	2022 年度 承認	2023 年度 承認	2024 年度	2025 年度	2026 年度	左記以降
非公開							

## 4. 進捗状況・得られた成果

2020 年度	—
2021 年度	2023 年夏に導入予定の新 LMS にあわせて、ポートフォリオシステムおよび e - 学生台帳の機能の在り方についての検討を開始するため、2022 年度期中に情報化改革本部の下にプロジェクトを設置することを決定した。
2022 年度	
2023 年度	
2024 年度	
2025 年度	

## 5. 今後の課題及び方向性

2020 年度	学務システムの多くが、学生カルテ機能を標準、もしくは、オプション機能として保有しているため、2023 年度に予定されている学生システムの更新に合わせて要件定義などを行う予定。(2021 年度から検討開始)
2021 年度	情報化改革本部のもとで検討予定。
2022 年度	情報化改革本部のもとで検討予定。
2023 年度	
2024 年度	
2025 年度	

## 6. 学院総合企画会議の基本方針

2019 年度	—
2020 年度	—
2021 年度	—
2022 年度	—
2023 年度	
2024 年度	

## 7. Total Review の結果

## 【フェーズ I (2019~2021)】

レビュー結果	可 否	備 考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
(評価なし)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	・(2023 年度学生生徒システムリプレースにあわせて)学生カルテシステムの目的及び機能の検討

## 【フェーズ II (2022~2024)】

レビュー結果	可 否	備 考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
	<input type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	